



吉田よしのり プロフィール

- 1974(昭和49)年7月27日、北海道生まれ(42才)。大阪府寝屋川市三井中央幼稚園、大阪市立新森小路小学校、西東京(旧保谷)市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て、法政大学法学部を卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。横浜、青森支店等にて資産管理、営業課にて勤務。勤務中は、ファイナンシャルプランナー資格、アナリスト・経済・資格等も取得。
- 2000年2月、新座市議会議員に史上最年少25歳、市政始まって以来の 3,855票でトップ当選。
- 2003年埼玉県議会議員選挙に16,598票で当選。2007年二期目再選。2011年三期目当選。
- 2015年、四期目に当選。現在、無所属、民主党を中心とする県議会第二会派の代表代行をつとめる。財政規律をしっかりと堅持し、今後のあるべき社会保障制度、教育制度、福祉制度について議論を展開している。
- 趣味は、水泳、登山、写真、お茶等。新座市空手道連盟の会長もつとめる。好きな言葉は「初心忘るべからず」

緊張感ある日本政治のためにも、自民党に代わる政党を！

なぜ、二大政党制が必要なのか？

自民党一強と言われる中、民進党も存在感を示すことができず、緊張感のない政治が続いています。

共謀罪の法案が粛々と成立に向け動いていることや、集団的自衛権の行使容認が閣議決定されたことなど、今まで、多くの議論がなされる中で決められてきた事が、余りにもあっさり結論が出される状態になっています。

賛否両論ある問題について、これ程まであっさりと結論が出されていることが、まさに「自民党一強政治」の問題点ではないでしょうか。

自民党以外に国民に選んでいただける政党を育てることが、今の日本政治にとって急務です。

「民進党よりはまし、自民党にも問題はあがあるが、他に選択肢がない」という考え方は間違っていて、問題があれば、他の政党をしっかりと育てることこそ民主主義の原点だと考えています。

また、政治家も説明が必要です。

自民党⇒⇒「小さな国家」を目指す

(税金はなるべく低く設定し、一方で社会保障は必要最低限にとどめ、あとは自己責任で備える社会へ)

民進党⇒⇒「大きな国家」を目指す

(税金をある程度高く設定するが、子育て、年金、教育、福祉などの社会保障サービスを充実させる社会へ)



といったように、国民に分かりやすい政治軸を示すことも、政治家や、政党に求められてくると思います。これはあくまでも一例ですが、憲法改正問題や安全保障政策などでも一定の

政策の違いを提示することは可能です。

民主党政権時代、子ども手当の創設や、高速道路の無償化など、公約達成ができず、国民からの支持を大きく失いました。ただ一方、高校の無償化が実現し、現在の教育無償化の流れができたことや、児童手当の増額など、一定の成果があったことも事実です。

戦後、高度経済成長期のような恵まれた経済環境下では、自民党一党政治でも、日本の経済社会は機能したかもしれません。

しかし、先進国は人口減少時代に入り、成長を競う時代は終わりました。そうした状況下、日本に限らず、欧米をはじめとする成熟した民主国家において、政治を機能させるには、国民が政権を選択できる、二大政党制が必ず必要です。民進党が再び国民から選択され

る政党になるため、私自身も必死で努力したいと考えています。

では、あるべき社会保障とは？

では、どういふ社会保障を目指すべきか、考えてみたいと思います。

よく、消費税の増税など、増税の議論になると、「増税をする前に、もっと歳出削減出来る所はあるはずだ」という議論になります。しかし、歳出削減は良くて、増税は悪なのでしょうか。

いま、国の一般的な支出の大半を占めるのは、年金や介護、医療費などの社会保障関係経費です。つまり、歳出を削減して増税をしないとすると、社会保障関係費を削るという議論になります。年金の支給額を減らしたり、もしくは介護保険料を値上げしたりという議論になるわけです。（もちろん政治家の給与をカットする事など、当然すべきことはやった前提です）

そういうこともあり、ヨーロッパなどでは、「これ以上の歳出削減は勘弁してくれ、それなら増税の方がまだまし」ということで、野党が消費税の増税を提案する所もあるほどです。

また、増税には神経質でありながら、国民年金保険料や介護保険料などの、社会保険料が引き上げられることには、やけに寛大だったりもしていないのでしょうか。日本では、税金以上に、実は社会保険料の負担が重くのしかかっていると指摘する学者も多くいます。

以上のように、これからの社会保障制度を考えるときには、「税金」、「社会保険料」、「社会保障サービスの水準」の、3者をどのように、配

分させるかということを考えるべきと考えます。



フリーランチは存在しない！

フリーランチは存在しない（「アルコールを頼むとランチは無料」と謳っていても、実はアルコールにランチ相当額は含まれていて、結局は無料のランチなどは存在しない）」という言葉もあるように、政権が変わったからと言って、魔法のように、税金が下がり、社会保障制度が充実することなどはありません。

議論すべきは、3者（税、保険料、サービス水準）のバランスをどうさせるかという所にポイントがあると考えています。

信頼できる政権が、甘い見通しではない、信頼できる将来予測に基づいて、社会保障像を示すことがまず第一です。

しっかりとした将来設計があれば、仮に負担増が提案されたとしても、受け入れられる用意はあると思います。

これからの民進党が示すべき社会像は、「分かち合いの社会」だと考えています。北欧などのように、社会全体である程度の負担をし、子育て、教育、老後の保障等、しっかりとした社会保障を提供する。自民党とは、その社会像が違う、しっかりとした制度設計をアピールすべきだと考えています。

事務所スタッフを募集！

吉田よしのり事務所ではスタッフ、インターンを募集いたします。

地方政治に関心があるなど、将来、政治を志す方を公募いたします。

また、高校、大学生のインターンも募集いたします。まずは「吉田よしのり事務所」まで、お気軽にお電話、メールでご連絡ください！

吉田よしのりの一行日記！

- 2/25-26 四市各種団体事業、新年会
- 2/27-3/3 新座市内駅頭、県議会本会議
- 3/4 朝霞市内集会、シルバーフェスティバル
- 3/5 梅見の会、バザー、県政報告会他
- 3/6-7 県議会常任委員会、集会ほか
- 3/8-9 予算特別委員会、事務所来客
- 3/10 予算特別委員会、県内国政集会
- 3/11 県立高校卒業式典、ミニ集会ほか
- 3/12 黒目川清掃、都内民進党大会
- 3/13-14 予算特別委員会、会派会議
- 3/15 新座市立第五中学卒業式、議会
- 3/16-17 和光市駅頭、県議会委員会
- 3/19 市内地域訪問、来客対応等
- 3/20 民進県連会議、常任幹事会議
- 3/21 新座駅頭、県議会議案調査ほか
- 3/22 朝霞駅頭、新座市立小卒業式
- 3/23 朝霞台駅頭、議会合同研修会
- 3/24 県議会本会議、商工会青年部
- 3/25-26 志木市みかづき会清掃、党大会
- 3/27 県議会本会議、ミニ集会ほか
- 3/28-29 ひばりヶ丘駅頭、地域訪問
- 4/1-2 四市各種団体花見、地域祭り等
- 4/3-4 志木・朝霞駅頭、募金活動手伝い
- 4/5 北朝霞駅頭、交通安全活動他
- 4/6-7 志木駅頭、ウォーキング会他
- 4/8 うどん祭り、四市団体音楽会ほか
- 4/9 各町内会総会、和光市ミニ集会
- 4/10 柳瀬川駅頭、小、中学入学式
- 4/11-12 柳瀬川駅頭、募金活動手伝い
- 4/13 志木駅頭、老人クラブ連合会
- 4/14-15 会派調整会議、ミニ集会
- 4/16 市内川清掃、各町内会総会
- 4/17-19 市内地域訪問、経営講演会
- 4/20-21 事務所対応、朝霞法人会
- 4/22 各種四市団体新年度総会
- 4/23 障害者施設披露、ミニ集会ほか
- 4/24 市内地域訪問、事務所来客対応
- 4/25 新座市婦人会総会、常任委員会
- 4/26 募金活動手伝い、四市地域訪問